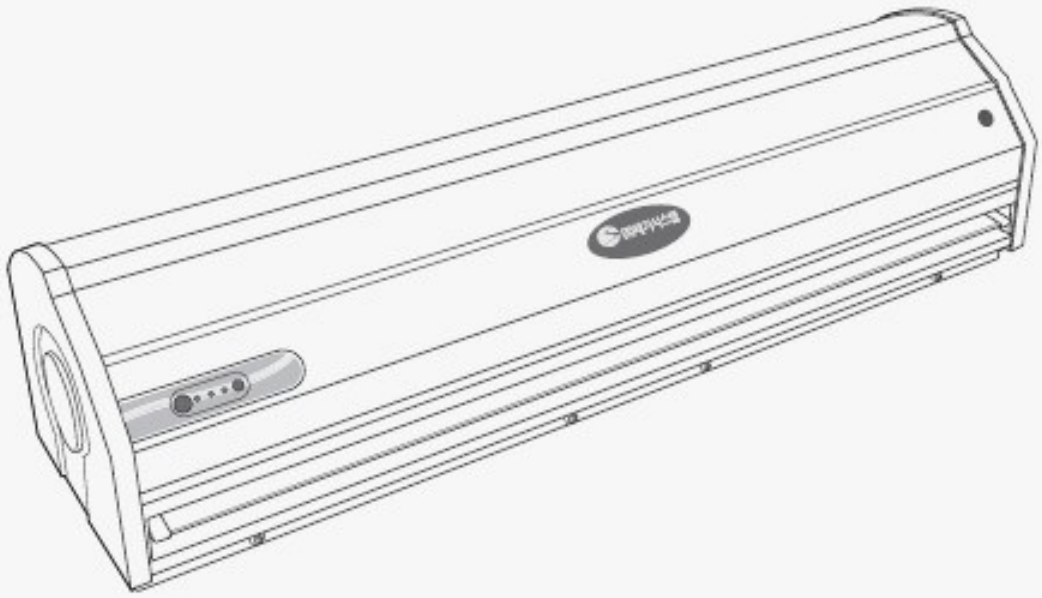
SEGI JAPAN CO.,LTD
株式会社セギジャパン

業務用エアーカーテン　取扱説明書



●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。
●この説明書は、保証書とともに大切に保管し、必要なときお読みください。
●保証書はかならず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめてください。

■安全のための注意事項

ここに示す注意事項は、安全に関する重大な内容を掲載しています。
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

工事される方へのお願い

●設置工事の前に、この設置マニアルをよくお読みのうえ正しく設置してください。
●試運転を必ず行い、お客様へ正しい使い方をご説明ください。
●この説明書は必ずお客様にお渡しいただき、取扱説明書・保証書とともに保管いただくように依頼して下さい。
●本体設置時に分解をしないで下さい。
電源電線及びアース線は、プラグを外して直結しないで下さい。
漏電やショートによる感電・火災の原因になります。
●プラグの刃及び刃の周辺にほこりが付着していないことを確認し、ガタのないよう根元まで確実に差し込んで下さい。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電・火災の原因になります。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される」内容を示しています。

⚠ 警告

定格電圧・定格周波数で使用して下さい。
定格電圧・定格周波数以外で使用すると火災・感電の原因になります。

お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切ってから行って下さい。
感電やけがの原因

停電のときは必ず電源を切って下さい。
停電復帰後、急に機械が急に稼働し事故を起こす原因になります。

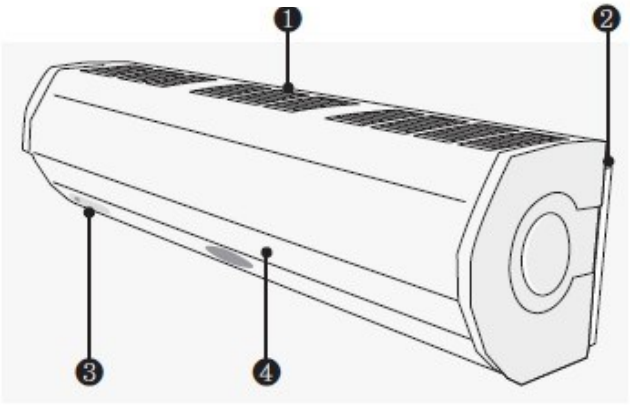
アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断機器を設置してください
故障や漏電の時に感電する恐れがあります。

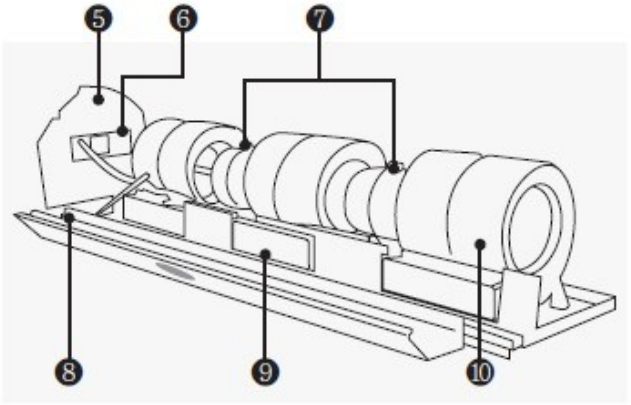
絶対に分解・修理・改造を行わないで下さい。
火災、けが、感電の原因になります。

	運転中は、吹出口の中や可動部に指や物をいれたり、高温部に触れたりしないで下さい。 けがややけどの原因になります。 **製品を水につけたり、水をかけたりしないで下さい。** 感電や漏電による火災のおそれがあります。 **ぬれた手で操作しないで下さい。** 感電の原因になります。
⚠ **注意**	**湿気やほこりの多いところ、雨水のかかる場所には設置しないでください。** 製品故障の原因になります。 **本体にぶら下がらないでください。** 落下して、けがの原因になります。 **本体の取付工事は、十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。** 落下により、けがをする恐れがあります。 **製品から変な音が出たり、振動・臭い・煙が出た場合は、直ちに運転を停止し、専門店にお問い合わせください。** 予期せぬ事故の原因になります。 **取付、お手入れの際には手袋を着用してください。** けがややけどの原因になります。 **吹出口に目を向けないでください。（特に起動時）** ゴミなどが飛んできて目に入ることがあります。 **点検時などに、本体からはずした部品を落とさないよう注意してください。** 落下して、けがの原因になることがあります。

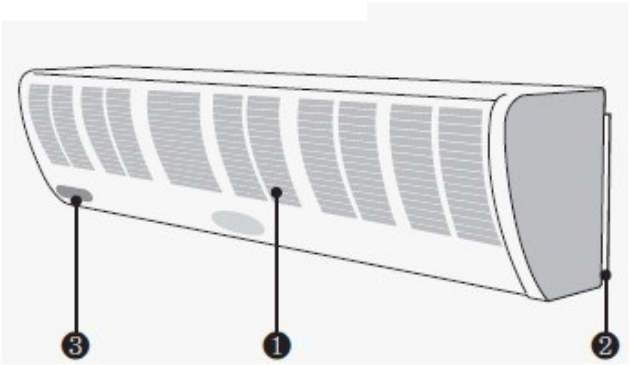
■各部の名称と材質

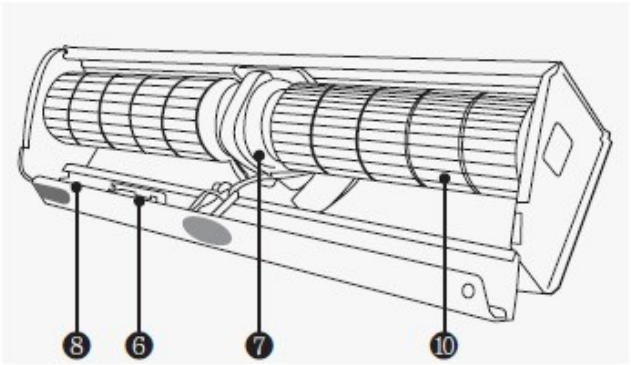
☆CGR　製品





☆CCR 製品

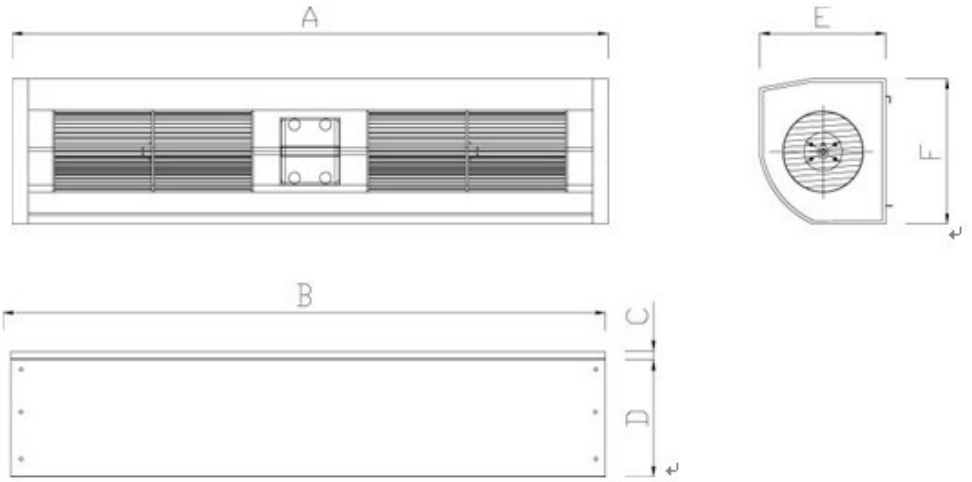




番号	名　称	材　質
1	吸込口	ABS 樹脂
2	壁取付板	鉄
3	スイッチ	ABS 樹脂
4	前面ケース	CCR - ABS 樹脂 CGR - アルミニウム
5	側面ケース	ABS 樹脂
6	メイン PCB	複合製品
7	モーター	複合製品
8	スイッチ PCB	複合製品
9	吹出口	アルミニウム
10	ファン	ABS 樹脂
11	ダンパ	鉄
12	ガイド	鉄

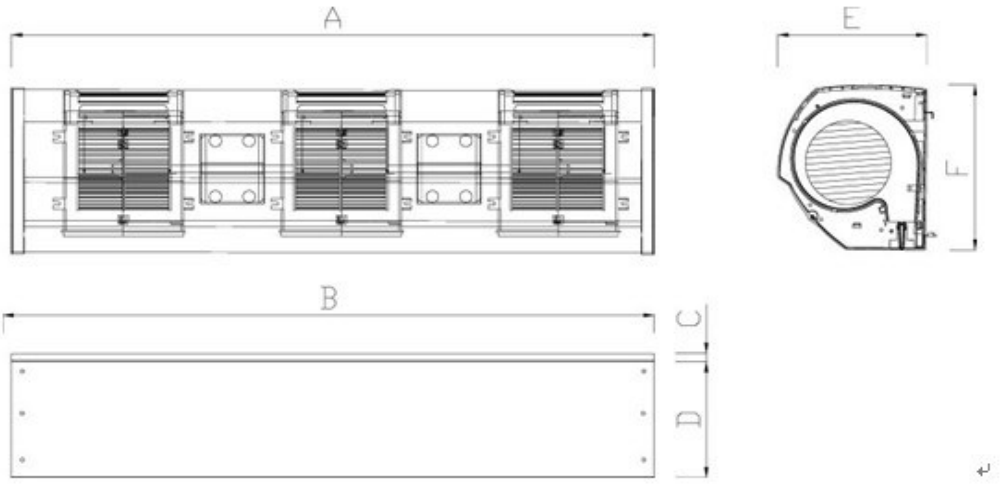
■外形寸法図

≪CCR≫



形　名	A	B	C	D	E	F
CCR900	900	880	10	192	190	218
CCR1000	1000	980	10	192	190	218
CCR1200	1200	1180	10	192	190	218

≪CGR≫

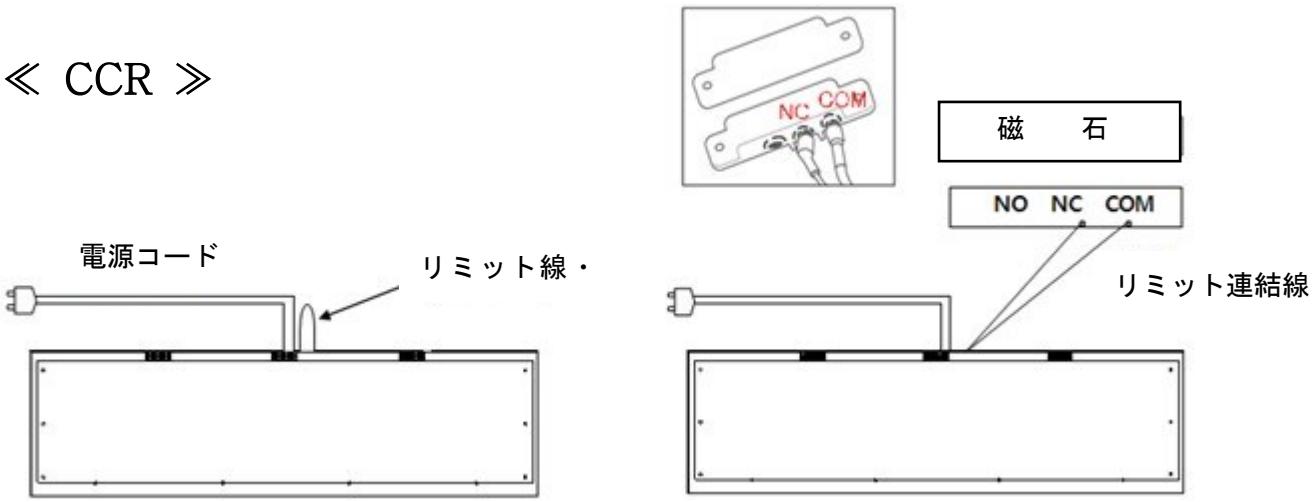


形　名	A	B	C	D	E	F
CGR900	900	880	10	164	207	235
CGR1000	1000	980	10	164	207	235
CGR1200	1200	1180	10	164	207	235
CGR1500	1500	1480	10	164	207	235

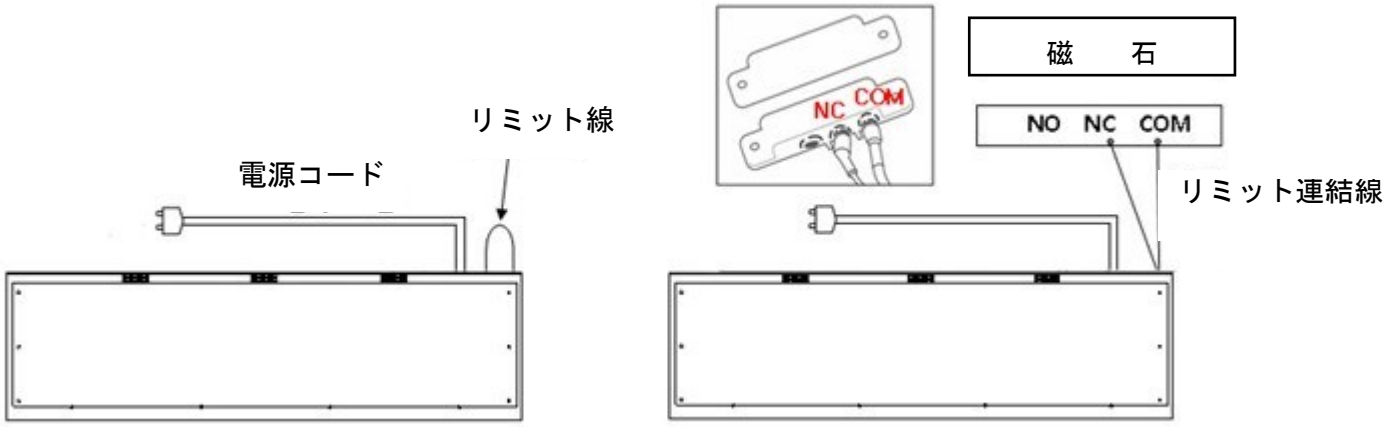
■リミット連結方法

※製品によってリミット線が付いている場所が違います。

≪ CCR ≫



≪ CGR ≫



１．リミット専用線を切開します。
２．磁石式リミットを連結端子ＮＣ，ＣＯＭに繋げた後、ドアの枠に固定させます。
３．磁石は、移動ドアとの間隔を 3㎜ に合わせて正確に設置します。
　（ドアが閉まった時、リミットの磁石二つが向き合うようにして下さい）

■取付時の注意事項

１．設置開口部の間口と同一か少し長めのエアーカーテンを設置してください。

１．標準取付（本体水平）の場合は吹出口が下になるよう取付けてください。
２．エアーカーテンの吸込口は「取付のすき間」に従いすき間をあけてください。
　エアーカーテン流が生成できない場合があります。
３．連続して取付る場合は壁取付板の間隔は「取付のすき間」に従いすき間を空けてください。

「取付のすき間」

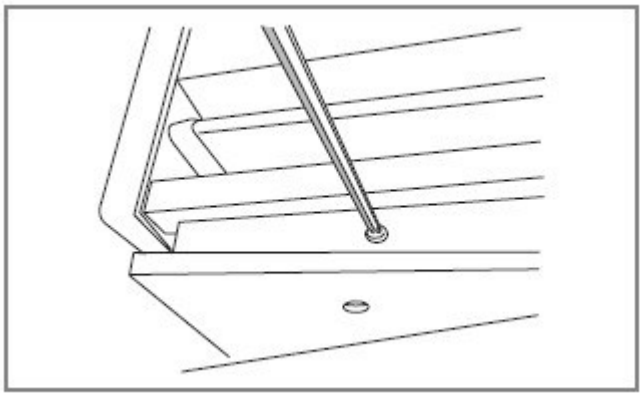
	ＣＣＲ型	ＣＧＲ型
壁取付けの場合の、吸込口から天井までのすき間	35㎜以上	55㎜以上
側面に壁がある場合の、壁取付板から壁までのすき間	10㎜	15㎜
連続して取付ける場合の壁取付板の間隔	20～30ｍｍ	30～40ｍｍ

４．振動のない堅固な場所に設置してください。
（空振・騒音　又は部品が壊れる恐れがあります。）
５．室内に取り付けてください。
６．気温が－10℃以下の場所、又は 50 度以上の場所には設置しないでください。
６．出入り口がエアーカーテンより広い場合は、2 台以上の製品を並列に取りつけてください。
７．床面から 2.3m 以上の高さの場所に設置してください。
８．エアーカーテンを使用する場合、出入口をエアー遮断しますので、室内は必ず換気(第一種換気)を行ってください。

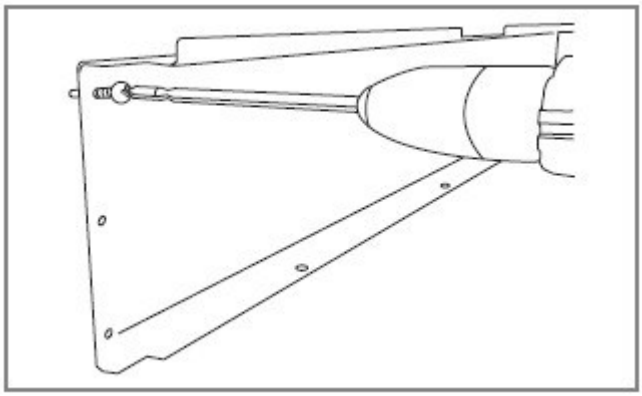
★次のような場所での設置・使用はおやめください。
・気温が－10℃以下の場所、又は 50 度以上の場所
・結氷現象が発生する場所
・湿気の多い（湿度 90%以上）場所又は蒸気が発生する場所
・油の煙が発生する場所
・爆発性の粉塵及びガスが発生する場所、または発生する可能性がある場所
・腐食性のガスが発生する場所
・水がかかる可能性のある場所

■製品の取付方法

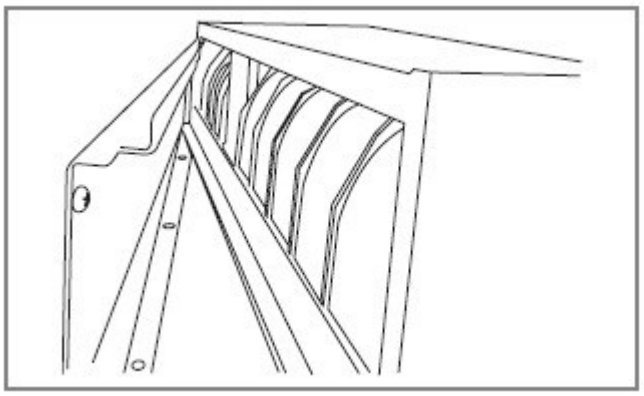
1．本体の吹出口の下部の固定ネジをはずして、本体から壁取付板を取りはずします



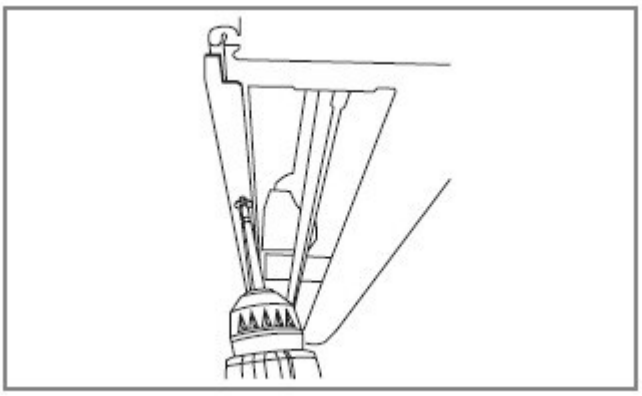
2．設置する場所を決め、ネジで壁取付板を固定します。



3．本体の引掛け部を壁取付板の引掛部に差し込み、止まるまで下げます。



4．本体と壁取付板をネジで固定します。



■ 試運転

取付工事が終わりましたら、再度結線が間違ってないか確認して正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実で振動・異常音がないか確認してください。

■使用方法

1. 電源スイッチ ON を押すと運転が始まります。
2. スイッチは High と M, Low の 3 段調節方式です。(産業型は、H/Lの２段調節)
3. 強弱切替運転の時、業務用（CCR,CGR）はリモコンで、産業用（CB）は押しボタンで速度を調節してください。
4. 状況によってダンパを調節してください。
5. 運転を止めるためには、電源スイッチの OFF を押してください。

■リモコンの使用方法

１.電源ボタンを押すと、本体の電源が ON⇒強⇒中⇒弱⇒OFF に切り替わります。
２.本体を連続して取付けた場合、リモコン１個で本体５台まで同時に操作可能です。
※但し、連続して取付けた本体の合計横幅の分だけ後ろに下がり、ちょうど真ん中の所から操作してください。
《例》
100cm４台を連続して取付した場合：４m 後ろに下がって、リモコンを本体に向けて操作します。

■お手入れの仕方

1. １ヶ月に１回は吸込口のカーバーとグリル、ファンの汚れの掃除を行ってください。
2. 中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れを引き取り、洗剤が残らないように乾いた布できれいにふき取ってください。

３.モーターのベアリングはシルドボールベアリングを使用しているので注油の必要はありません。
グリスの寿命は約１万時間なので、使用状況によっては点検後ベアリング゛の交換が必要になります。
ベアリングの交換は、販売店に問い合わせてください。

≪お願い≫

★製品を点検・手入れする時は、必ず電源を切ってください。
（ケガや感電の原因になります）
★手入れの時は、必ず手袋を着用してください（指をけがする危険性があります）
★お手入れの際、下記の溶剤は使用しないでください。
：シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤。
★絶対濡れた手で機器をさわらないでください（感電の原因になります）
★機器に水をかけないでください（感電の原因になります）
★本体にぶら下がらないでください（落下によるケガの原因になります）
★電源コードが破損した場合は、事故防止のため代理店、または電気工事店に連絡をし、電源コードの取り換えを行ってください。